

『歯を守れ！予防歯科に命を懸けた男』を読んで

つきやま歯科医院 専門医療部 歯科衛生士：黒田薫

この本を読んで、約5年前に初めて日吉歯科へ行き、**Oral physician** セミナーを受講した時の事を思い出しました。

振り返ってみると当時は、**MTM** を作業的にする事に一生懸命で上手く患者さんに伝わるような説明ができていない事もありましたが、今ではスムーズに **MTM** を行う事ができるように医院全体がなっていて、医院全体での取り組みが1つの形になってきているのではないかと思います。まだまだ日吉歯科程の長い歴史はありませんが、日々診療していると、治療する事に囚われてしまい、これでいいのかと迷ったり、心が折れてしまいそうになる時もありますが、熊谷先生のこれまでの経緯を知ると、この程度でめげて心が折れそうになったりして恥ずかしい限りです。もっと前向きに物事を考え、いつか日吉歯科のように、過去を振り返った時に、多くの患者さんの口腔健康の価値観が変わっていったと振り返られるよう、これからは、質の向上と、患者さんへの情報提供を医院全体で取り組み、形にしていけるようにしたいと思いました。また、歯科衛生士として、日吉歯科で長年勤務されている歯科衛生士さんのように、てきぱきと仕事をこなせるプロの歯科衛生士になりたいです。

当院も来年1月から自費メンテナンスを開始します。患者さんにお話をしたり、質問を受けたりすると、患者さんは1回の費用に目がいく方が多いと感じます。私自身も、きちんとした説明ができていないと反省する事もあります。患者さんにとっては、確かに目先の1回の治療費の方がメンテナンスで支払う金額よりは安価ですが、治療費のトータルや患者さん自身の歯の将来を考えると、メンテナンスで歯科医院を訪れる方が、より自分の歯を守る事ができるという事を治療が終了する時までには、患者さんが口腔健康に対する価値の変化が起きているよう、日々の診療の中でも医院全体で常々伝えていく必要があると思いました。

また、将来健康な自分の歯で過ごすという点からは、子供達の歯（U-20）を20歳になるまでしっかり守るという事も今後の大きな課題と感じました。小学校でのブラッシング指導や夏休みの子供教室など、現在取り組んでいますが、今後、更にそこから発展していけるよう、検討していけたらいいのではと思いました。

日吉歯科で **Oral physician** セミナーを受講していた頃は、メンテナンスが自

費というお話は少し耳にしていたのですが、ここ数年でこんなに早く進んで実施いくとは思ってもみませんでした。それに伴って企業との連携、更にはクラウドサービスの取り組みもあり、私達に果たせられる課題はまだまだ沢山あると感じています。1つ1つ達成していけるよう、ぶれないように、これからも努力していきたいです。